

三田市の産業団地に立地 関連グループ企業と 近接するメリットを生かして 新たな“安心”を生み出す

消防車のトップブランドの一翼として

舞鶴若狭自動車道の三田西ICから車で5分ほどの所に広がる産業団地、北摂三田第二テクノパーク。ここに、消防車の国内シェア55%を誇るトップブランド、モリタの一翼を担う株式会社モリタテクノスがあります。

モリタの始まりは1907年。木製はしご付き消防車、地上高30cmの全自動機械式金属製はしご付き消防車、屈折式はしご付き消防車など、次々と国内第1号を開発・製造し、100年以上にわたって消防技術の発展に寄与してきました。現在はリサイクルプラントやごみ収集車などの環境分野へも進出し、全ての人が安心して暮らせるためのものづくりに励んでいます。

モリタテクノスは、消防車の修理やアフターサービスを専門に行うグループ企業として97年に設立されました。その後、消防車の制御機器の開発も手掛けるようになり、ポンプ制御装置やはしごのコントローラ、カラー液晶を採用したはしご姿勢表示装置などを開発。また近年では、泡で消火する次世代型消防車の技術「CAFS」を小型ユニット化し、自衛消防隊や消防団の車両にも採用されています。

「水だけで消火するよりも短時間で

鎮火できます。また、マンション火災で起こりがちな階下の部屋が水浸しになるといった二次災害も防ぐことができます」と話すのは企画管理課の魚谷宗一郎さんです。

共同開発や人事交流を推進

2008年4月、同社はそれまで大阪にあった整備部門を三田市に移しました。グループの中で消防車製造を担う株式会社モリタが北摂三田テクノパークに新工場を構えることになったため、時期を合わせて、同じ産業団地内に引越したのです。その後、14年に、残りの制御部門や管理部門も1カ所に集めようということになり、あらためて北摂三田テクノパークに程近い北摂三田第二テクノパークでモリタテクノス全体が操業することになりました。

「移転先として三田を選んだのはまず地の利です。インターチェンジが近いので陸送の便がいいですね。また、地盤が強く、阪神・淡路大震災の際も被害が少なかったということも大きなポイントでした」とモリタグループを統括する株式会社モリタホールディングスの広報室長、浦野ヒロ子さん。北摂三

田ウッディタウンをはじめとする大型住宅地が近くにあり、インフラも充実しているため、三田市内に家を購入する従業員もいるそうです。

また、消防車に関係するグループ2社が近接していることで、それまでより密接に連携が取れるようになったとのこと。消防車の制御機器には2社の共同開発によるものが多く、人事交流も活発に行われています。

「トップブランドの使命は、消防車の新しい技術を開発して、新しい市場をつくること」と浦野さんは言います。はしごの揺れを瞬時に打ち消す「制振制御装置」や、さまざまな車種に積載できる小型の可搬CAFSなど、常に一步先を見つめ、新しい安心を生み出しています。

16年の5月には、3つ目のグループ



モリタテクノスが開発した「はしご車シミュレータ」。実車同様のリアルな挙動・操作感を体験できます

企業、株式会社モリタエコノスも同じ産業団地内に移転するとのこと。「エコノスはごみ収集車を製造しているので、三田に移転するとグループの特

装車両を扱う部門が全て集まることになります」

関連企業が集結することでさらに盤石の体制となることが期待されるモ

リタテクノス。これからも高い整備技術と最先端のエレクトロニクス技術によって、日本の消防分野の最前線を走っています。

会社概要
株式会社モリタテクノス

所在地 三田市テクノパーク32
代表取締役社長 中川 茂
事業内容 消防車のオーバーホール・アフター

サービス、電子制御機器の開発・製造・販売
TEL 079-568-7171
URL <http://www.morita-technos.com/>

支援メニュー講座

ひょうご・神戸投資サポートセンター

ワンストップで国内外の企業ニーズにお応えします

制度概要

ひょうご・神戸投資サポートセンターでは、兵庫県内に進出を検討している国内企業、外国・外資系企業の皆さまに、兵庫県の産業団地のほか、工場適地や遊休地、賃貸オフィス等の情報、さらには進出の際に必要な行政手続きから雇用、住宅、生活面に至るまでさまざまな現地情報等を提供しています。各事業主体や関係機関等への取り次ぎなど、企業ニーズに合わせたきめ細やかな支援を行うワンストップサービス機関として、皆さまの新たな事業展開をお手伝いいたします。

【具体的な支援内容】

- | | |
|------------------|-------------------------------|
| 1 産業用地情報の提供 | 5 許認可手続き情報の提供（外国・外資系企業向け） |
| 2 研究開発用オフィス情報の提供 | 6 ビジネス・生活関連情報の提供（外国・外資系企業向け） |
| 3 関連情報の提供 | 7 専門アドバイザーによる無料相談（外国・外資系企業向け） |
| 4 現地案内 | |

問い合わせは ひょうご・神戸投資サポートセンター TEL 078-271-8400
兵庫県ビジネスサポートセンター・東京 TEL 03-3230-2721